

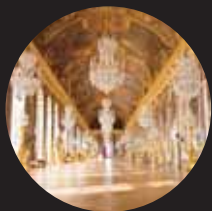
# 世界の 美しいお城

定価  
580円  
Gakken

The World Beautiful Castles



ため息が出るほど美しい世界のお城、集めました。



童話から抜け出したような  
ノイシュヴァンシュタイン城、  
イスラムの文化が薫る  
アルハンブラ、  
圧倒的なスケールの  
紫禁城 etc.

# CONTENTS

02	スワローズ・ネスト / ウクライナ	064
03	ベレシュ城 / ルーマニア	065
04	ブダ城 / ハンガリー	066
05	マルボルク城 / ポーランド	070
06	エカテリーナ宮殿 / ロシア	072

## 南ヨーロッパのお城 074

01	アルハンブラ宮殿 / スペイン	076
02	カトリック両王のアルカサル / スペイン	080
03	セゴビアのアルカサル / スペイン	081
04	コカ城 / スペイン	082
05	トレドのアルカサル / スペイン	084
06	デル・モンテ城 / イタリア	086
07	カゼルタ宮殿 / イタリア	090
08	ドゥカーレ宮殿 / イタリア	092
09	グアイタ城 / サンマリノ	094
10	ベナ宮殿 / ポルトガル	096
11	トプカプ宮殿 / トルコ	098

column お城に泊まろう！ 100

## アジアのお城 104

01	姫路城 / 日本	106
02	松本城 / 日本	108
03	首里城 / 日本	109
04	紫禁城 / 中国	110
05	ポタラ宮 / 中国	114
06	昌徳宮 / 韓国	116
07	バーンパイン宮殿 / タイ	118
08	アンベール城 / インド	119
09	アグラ城 / インド	120
10	マイソール宮殿 / インド	122
11	クラック・デ・シュヴァリエ / シリア	124

column お城で見つけたユニークな装飾 126

世界の美しいお城 BEST 51 MAP 004

## 北ヨーロッパのお城 006

01	エディンバラ城 / イギリス	008
02	アイリーン・ドナン城 / イギリス	012
03	ウィンザー城 / イギリス	014
04	リーズ城 / イギリス	016
05	ウォーリック城 / イギリス	018
06	ボディアム城 / イギリス	020
07	キルケニー城 / アイルランド	021
08	マラハイド城 / アイルランド	022
09	フレデリクスボー城 / デンマーク	024

## 西ヨーロッパのお城 026

01	ヴェルサイユ宮殿 / フランス	028
02	シュノンソー城 / フランス	032
03	ユッセ城 / フランス	034
04	シャンボール城 / フランス	036
05	デ・ハール城 / オランダ	038
06	ヴィアンデン城 / ルクセンブルク	040
07	コッヘム・ライヒスブルク城 / ドイツ	041
08	ノイシュヴァンシュタイン城 / ドイツ	042
09	ホーエンツォレルン城 / ドイツ	046
10	サンスーシ宮殿 / ドイツ	048
11	モーリッツブルク城 / ドイツ	049
12	リヒテンシュタイン城 / ドイツ	050
13	ホーエンザルツブルク城 / オーストリア	052
14	シェーンブルン宮殿 / オーストリア	054

## 東ヨーロッパのお城 058

01	ブラハ城 / チェコ	060
----	------------	-----

# North Europe

## 北ヨーロッパのお城



05 ウォーリック城  
【イギリス】



01 エディンバラ城  
【イギリス】



06 ボディアム城  
【イギリス】



02 アイリーン・ドナン城  
【イギリス】



07 キルケニー城  
【アイルランド】



03 ウィンザー城  
【イギリス】



08 マラハイド城  
【アイルランド】



04 リーズ城  
【イギリス】



09 フレデリクスボー城  
【デンマーク】

厳しい自然環境のなかで  
生きることを強いられた  
北ヨーロッパの国々。  
よりよい土地を求めて  
海を、山を、時代を越え、  
幾度となく戦争を  
繰り返してきた彼らは、  
自らを守るために、  
戦いに特化した堅固な城塞を  
造り上げていった。  
歴史の移り変わりを  
見つめ続けてきた  
北ヨーロッパのお城たちは、  
当時の姿を今なおとどめながら、  
美しさに秘められた激動の時を  
静かに語りかけている。

戦いに特化しながらも  
自然景観と見事に調和した堅固なお城たち

ライトアップされ、昼間とは違う表情を見せるアイリーン・ドナン城(イギリス)。





## エディンバラ城

Edinburgh Castle

〔イギリス〕

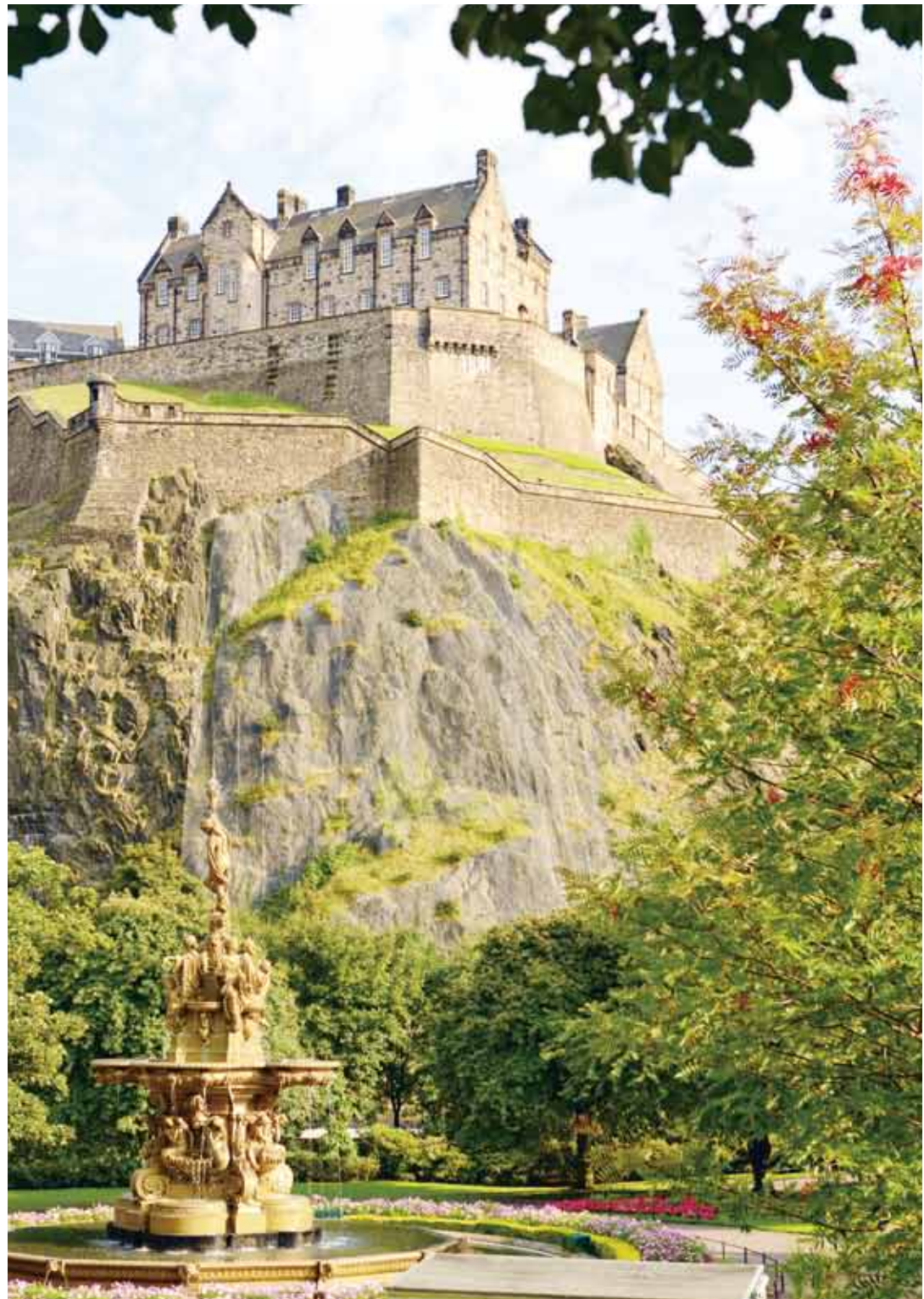
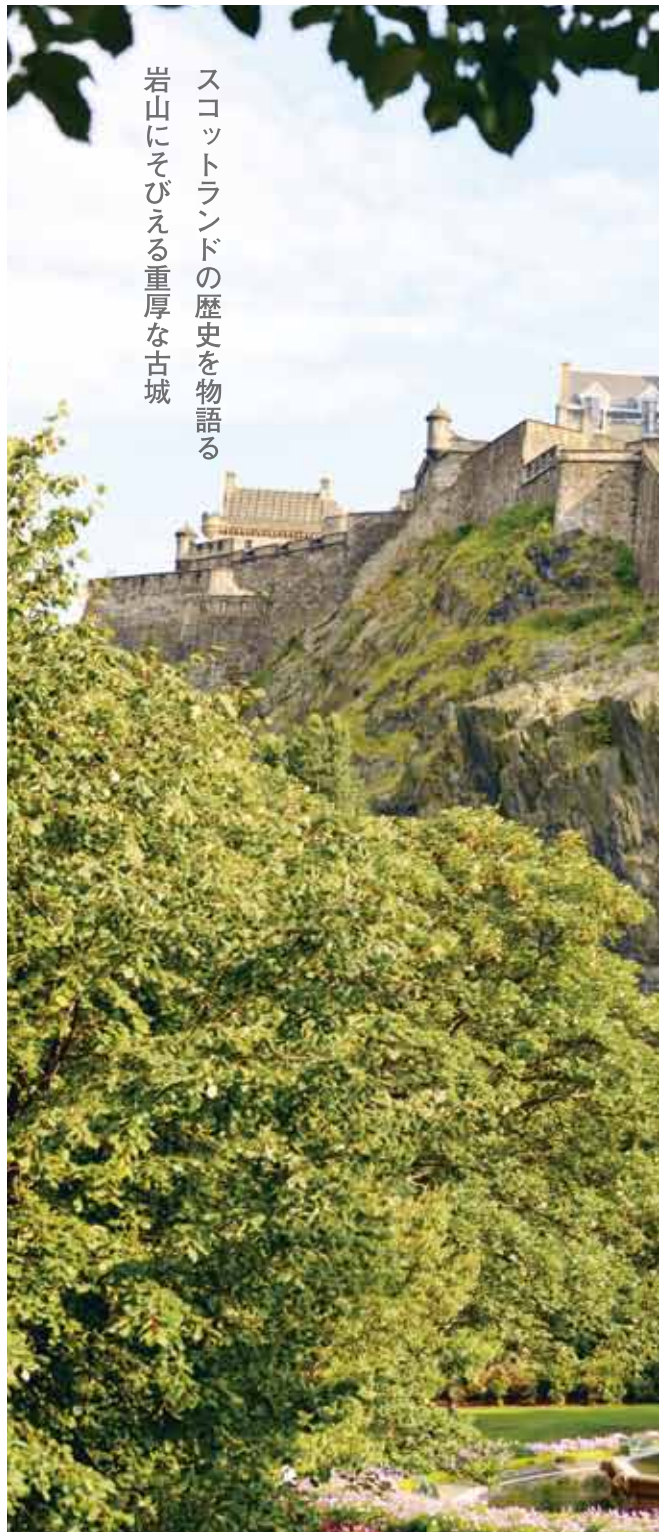
イギリス・スコットランドの東岸に位置する首都エディンバラ。その美しい街並みは世界遺産にも登録されている。街のシンボルで、キャッスル・ロックと呼ばれる岩山の頂上にそびえるエディンバラ城は、要塞としての起源が古代にまでさかのぼる古城で、イングランドとスコットランドの抗争の舞台となった。



ロンドン・キングス・クロス駅からエディンバラ・ウェンブリー駅まで電車で約4時間半、駅から徒歩15分。

エディンバラ城の堀を埋め立ててできた庭園、プリンセス・ストリート・ガーデンからの眺め。

スコットランドの歴史を物語る  
岩山にそびえる重厚な古城





の民族衣装に身を包んだ衛兵が立ち、午後一時（日曜を除く）に空砲が発射される。「ワン・オクロック・ガン」と呼ばれる儀式が受け継がれている。見所としては、十二世紀に建てられた城内で最も古い建物であるセント・マーガレット礼拝堂、スコットランド王家に伝わる三つの戴冠用宝器（王冠、笏、御剣）などが展示されているクラウン・ルーム、スコットランド戦没者記念堂、悲劇の女王メアリー・スチュアートの一部屋などがあげられる。

また、城の頂上からの眺めは素晴らしく、旧市街と「都市計画の傑作」と称される新市街で形成されたエディンバラの街並みを一望することができる。



【上】新市街東部にある小高い丘、カールトン・ヒルからは、エディンバラの街並み越しにそびえるエディンバラ城の美しい景観が見られる。【下】エディンバラ城の頂上から見下ろす新市街。



【上】堅固な城壁に囲まれて建つエディンバラ城の全景。【左】城壁内に残されている大砲。【中】エディンバラ城への入り口。【右】エディンバラ城内にあるセント・マーガレット礼拝堂のステンドグラス。

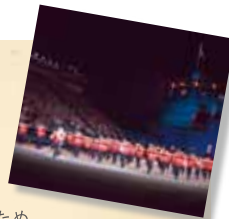


● 開館時間

- ・ 夏季 → 9:30～18:00
- ・ 冬季 → 9:30～17:00

● 観光ポイント

チケット売場は混雑しているため、インターネットでの事前の購入がおすすめ。毎年8月にエディンバラ・フェスティバルが開催されるが、その期間中に城内の広場で行なわれるミリタリー・タトゥーはそのハイライト。スコットランド駐留部隊の軍隊パレードで、ライトアップされた城をバックにバグパイプとドラムを演奏しながら行進する様子は圧巻だ。



イギリスを構成する国の一つであるスコットランドは、一七〇七年のイングランド併合まで、長きにわたって独立を守ってきた王国であった。その首都エディンバラの街を見下ろすように、急しゅんな岩山の上にそびえるエディンバラ城は、歴代スコットランド王の居城として七世紀に創建されて以降、幾度となく繰り返されたイングランドとの戦争によって次第に要塞化し、スコットランド軍の拠点として強大な防衛力を誇った。城内には、こうした歴史を物語る堅牢な城壁や巨大な大砲などが残されているほか、城門には今もスコットランド



スコットランド人の  
自主独立精神の象徴



## 世界の美しいお城



2012年7月24日 第1刷発行

2013年7月9日 第5刷発行

企画・編集	教養実用出版事業室	発行人	脇谷典利
編集	EDing Corporation	編集人	南條達也
編集スタッフ	谷伸子・武井誠・ 小出彩奈・乙原優子	編集長	渡部義之
デザイン	谷伸子	発行所	株式会社 学研パブリッシング 〒141-8412 東京都品川区西五反田2-11-8
写真	Shutterstock	発売元	株式会社 学研マーケティング 〒141-8415 東京都品川区西五反田2-11-8
		印刷所	凸版印刷株式会社

### 【この本に関するお問い合わせ先】

#### 【電話の場合】

- 編集内容については 03-6431-1511（編集部直通）
- 在庫、不良品（落丁、乱丁）については 03-6431-1201（販売部直通）
- 学研商品に関するお問い合わせは 03-6431-1002（学研お客様センター）

#### 【文書の場合】

〒141-8418 東京都品川区西五反田2-11-8  
学研お客様センター『世界の美しいお城』係

- 学研の書籍・雑誌についての新刊情報・詳細情報は下記をご覧ください。  
学研出版サイト <http://hon.gakken.jp/>

© Gakken Publishing 2012 Printed in Japan

本書の内容、写真などの無断転載、複製、複写（コピー）、翻訳を禁じます。  
本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、  
たとえ個人や家庭内の利用であっても、著作権法上、認められておりません。  
複写をご希望の場合は下記までご連絡ください。

日本複製権センター <http://www.jrrc.or.jp>  
E-mail : [jrrc\\_info@jrrc.or.jp](mailto:jrrc_info@jrrc.or.jp) Tel.03-3401-2382

☐＜日本複製権センター委託出版物＞